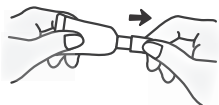


2g チューブの使い方

肛門内に注入する場合



① チューブからキャップを取ります。

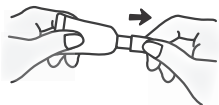


② ノズル部分のすべりをよくするために軟膏を少し押し出します。



③ 肛門内へノズルの付け根まで挿入し、軟膏を十分に押し出して下さい。

患部に塗布する場合



① チューブからキャップを取ります。



② ガーゼなどに軟膏を完全に押し出して下さい。



③ 患部にガーゼをあてるようにして、塗布して下さい。

● 軟膏を押し出す際、空気が出る場合があります。

注 意

- 薬はあまり暑くならない場所（1℃～30℃）で保管して下さい。
- 気温（室温）が30℃を超える場合は、冷蔵庫等で保管して下さい。
- 冷蔵庫等から出した直後や気温（室温）が低い時、軟膏が硬い場合は手等で少し温めて柔らかくしてからご使用下さい。
- 使用後のチューブは、紙等に包んでごみ箱にお捨て下さい。